熱い討議を変わし

の

呼びかけ

平新委員長

もに行動を起

よう

東京局神田署の藤平で

しくお願いします。

「首切り自由」の非正規

よそ言えない状況です。 夢と希望が持てるとはお

拙速な内部事務一元化

ど、日本の労働者

分の1に広がるな 雇用が働く人の3

覆うものがありま の環境悪化は目を

ます。KSK新システム

強化が深刻です。

精神的苦痛が加わり労働

一ス後はどうなるの

らず、「混乱」が続いて 門職員の努力にもかかわ が強行され、管理運営部

私たちの職場も

か、来年の確申期は

今、国税の職場の未来 仲間のみなさん! これから1年間よろ

第

の全国税運動への参加を訴えていくことを確認しました。

と希望が持てる職場を築こう] ―

年自身が職場の未来を考え、行動することが重要と考え、「青年が未来に萬 なく働き青春を謳歌できる職場をつくろうと決意しました。そのため、青

―このスローガンの下、職場の皆さんにこ

新政権発足を目前にする中で、全国税第67回定期大会を開催しました。 大会では、厳しい雇用情勢の下で国税の職場に入った青年層が、将来不安

全

(毎月3回5の日発行) 定価1部20円

67

定期大

発行所 東京都千代田区霞ヶ関

財務ビル内 (〒100-0013)

発行人 岡田 俊明 電 話 (03) 3581-3678 FAX (03) 3507-0886 振替口座 00140-2-68514

# 税務の職場"

全国税労働組合

全実施」を25日にも閣議

せる」ため人事院に対し

間給与をより一層反映さ

政府は9年人勧の「完

衆議院選挙の投票日を

行するものである。その を与え、景気対策にも逆 と地域経済に甚大な影響 580万人労働者の生活

ため、勧告を実施しない

### の職場、何でも 全国税は、 でどうぞ)。

## 何でも110番 zenkokuzei@aol.com

## 一税務

# 問題を解決するため

◇ 全国税ホームページ ◇

# 職場で起こった

## | | | | | | |

# 話とFAXは上記の番号ま を常時設置しています(電

### 強行による職場の「混乱 を悩まし続けている件数 )職員の不安増幅、職 つぎに、拙速な一元化

しました。

それをまったく無視した

ことに断固抗議する。

当な介入も到底容認でき や、労使自治に対する不 である人事院への圧力 働基本権制約の代償機関 を「要請」するなど、労 俸給表水準の見直し検討

さらに、総人件費削減

ことを要求してきたが、

攻める。

(10分で初段

中級クラス

(出題)九段

西村 一義

棋

〈ヒント〉竜はこのままで

決定しようとしている。

用しようとするものと言 わざるを得ない。 の労働条件を政治的に利 定を行うことは、公務員 異例のスピードで閣議決 過去最大規模の年収減

となる勧告が、私たちと

その家族にとどまらず、

とを宣言し、「地域の民

るものである。

6 5 4 3

竜銀

强业角

扱いに関わる交渉を求め

に対し、再度9人勧の取

2

至 王

张张

二三四五六 持駒

総選挙後の新たな内閣

目標を確実に達成すると 5・7%以上の定員純減 の必要性から、5年間で

営部門や課税内部担当へ

要性を強調しました。

と考え、

全国税加入を呼

え、行動することが重要

員自身が職場の未来を考 であり、そのため青年職

再編を念頭にした運動の

広げ、全国各地から組織

典型づくりも追求する」

びかけていくことを柱と

した9年度運動方針を提

とを強調しました。 動方針として重視するこ よう訴えるとともに、運

\*

\*

\*

この後、代議員・オブ

案しました。

織拡大で反転攻勢に打 て出ようと訴えました。 \* \*

するよう監視し要求して 進める方向性を示し実行

いく必要がある」と強調

至」、「新政権の政策が直 攻防が激化することは必

い平和と国民生活向上を

年収減の勧告や定員削減 的な15分時短を実現した が、過去最大規模となる により職員の士気が低下 し職場も疲弊している実 に山本書記長は、①画期 運動方針の提案に立っ

国民生活重視を競い合っ

催される特別国会以降、 ているが、9月中旬に開

この国の行く末をめぐる

挨拶をする山口委員長

挙で各党が労働者保護と あいさつの冒頭、「総選

山口中央執行委員長は

シングをはねかえす運動 みを強化する、③管理運 遇の実現に向けた取り組 組織化とあわせて均等待 動を大きく前進させてき キングプア」をなくす運 た、さらに非常勤職員の いたたかいと「官製ワー 雇用と生活破壊を許さな

の一定の人員配置や

動や平和運動を更に強め

るとともに、全国税の組

収部門でもノルマ主義的 り、労働強化は深刻で、 事務運営が強まってお 職場にゆとりを取り戻す つけていく、④調査・徴

を築くことは喫緊の課題 が夢と希望を持てる職場 減を求めていく、⑤青年 ためにも徹底して件数削

力を貸して下さ 交流と共同の強化を追求

発言する岡田副委員長

の大会は閉幕しました。

大きく回す時はきた。

とになる。歴史の歯車を 踏の運動」に踏み出すこ

## 特性」をいかした労働運 年を通じその解決・改善 主義の弊害を告発し、1 に全力をあげる運動の重 さらに、「税務職員の 提案をする山本書記長

を地域からつくりだして

強まり、「ゆとりと誇り か等が危惧されます。 混乱」を引き起こさない の持てる仕事」とは程遠 ルマ主義的な事務運営が 先の数字にこだわったノ 調査・徴収部門でも目 長時間・過密労働に るため、

を考え、行動することが ある仕事ができる職場、 望を持てる職場を実現す する職場、未来に夢と希 職員一人ひとりを大切に 求められています。誇り

います!! 行動を起こしましょう。 あなたの参加を待って 全国税を選択しともに

目前にしたこの時期に、

こし、当局に要求を突き 秋、対策会議や職場アン 申期が危惧される。この が続き、一元化後初の確 させたが、職場は「混乱 やかな事務運営」を約束 ソートで問題点を掘り起

限追求する」、あわせて を切り開くため、「全国 国税の組織的な将来展望 る必要が急務」とし、全 仲間、そして非常勤職員 務職だけでなく行二職の 税の組織拡大強化を最大 辺にも目を向けて公務労 を強めてきたが、公務周 の生活と権利を守る運動 働運動の新たな前進を図 地域の公務の仲間との 岡田副委員長は、

挨拶する増山副委員長

組織再編の条件を 場を築こう――このス う」と呼びかけ、3日間 来に夢と希望が持てる職 山副委員長は「青年が未 皆さんにこの全国税運動 だった」と述べ、「職場の 進める決意を固めた大会 ローガンを掲げて運動を への参加を心から訴えよ 閉会のあいさつで、増

の世論調査 衆院選直後 は全体とし て、政権交

代を歓迎し

主党の政策や力量には懐 つつも、民

ました(裏面掲載)。

かにする討論が展開され 発言が相次ぎ、方針を豊 ザーバーからのべ3回の

きない」の48を下回っ れた公約の実現にむけて の政策のただすべきはた た▼これからは、新政権 とみる人は32%で、「で 支持が大きな理由か」の 思うと答え、「政策への 権交代願望が大きな理由 党大勝は、「有権者の政 力を合わせるという「未 だし、私たちの要求を入 く変えることができる」 74%の人は「期待する」 問いにはそう思うが38% ことが見てとれた▼民主 疑的な意見は少なくない が、日本の政治を「大き か」の問いに81%がそう にとどまった▼新政権に

を超えて結成している

ショナルセンターの違い

全労連、連合というナ

交渉を強化す

動を一層強めていくこと

挨拶する後間(こ 全税支部書記長

を発展させ、

第26回定期大会を開催し

支部協議会」は8月22日、 全国税·沖縄国公労全税

8月22日全国税・沖縄国公労全税 支部協議会第26回定期大会を開催 非常勤職員との懇談会等

玉

税

# 大会の討議

間・日数をカットする動 きが浮き彫りになりまし の職場で雇い止めが発生 告され、7月以降、3割 員の実態調査」結果が報 また、各地で開催した **大会初日、「非常勤職** 2割の職場で勤務時 と、さらに専用の机・椅 の声が相次いだ一方、 環境の整備を訴える声も 子や更衣室・ロッカーの 視する声が出ているこ 勤務形態の変更等を不安 元化による仕事の内容や で、時給アップに大喜び 確保、照明や換気等労働 ちの声を届けて欲しいと されました。

はもっと総務課長に私た

告されました。

代議員からは、「組合

の要望は強い。そのこと

ードを使いながら組合活動の楽しさを報告する 明石代議員(兵庫支部) に会場は大爆笑。



になっている。当局は

に、管理運営部門だけで

は一元化どころか三元化

ラー処理、加算税決議等

▼申告書等の入力・エ

(神奈川) (北大阪)

大会議長団を務めた佐々木代議員 と滝口代議員

> あり、一元化で混乱を招 としているが本末転倒で

いた当局責任を徹底して

の決意に うして が決組合員

歓迎

追及していく必要がある

引き続き協議 求課題にもと 会による長官 つく共同行動 一致する要 らカンパも寄せられ、応 は広まっている」と述 援もあり、職場に根ざし べ、職場を基礎にした活 してきた。職場の仲間か た運動を前進させる条件 パーがいない現状では入 ▼管理運営部門のプロ

農水省からの省庁間配

紹介で『数少ない全国税

性

全体

1,832

1,057

2,125

1,530

1,103

348

24

8,021

2008年

組合員としてパ

女

0

11

502

684

172

0

1,376

場にしたい』と ワハラのない職

話した」、「通常

2001年

全体

1,651

2,166

1,412

832

703

172

7

0

0 6,943 内 40歳 以 上

仲間もいる」、「署の自己

職

内 40歳 以 上

名が活動をしていま す。大会に参加した鈴 不さん(千葉東分会・

> 木さんは、「確申期等の 入)もその1人です。

員

0

25

714

1,012

345

24

2,122

副中央執行委員長】

差

全体

181

713

698

400

176

17

1,078

-1,109

引 内 40歳 以 上

重圧に耐えられず辞めた

全国税組合員として7

この1年間で新たに

転1期生で今年2月に加

(第三種郵便物認可)

うに見ている」、「メンタ ル問題やパワハラ問題を 追及し一定の改善を実現 る方針を決定しました。 ビラを職員はくい入るよ いさつで、「全国税の 後間全税支部書記長は ら23名、全税支部から2 名を選出しました。 を確認しました。 国税委員長、副代表委員 に宮城信明全税支部委員 代表委員に藤平和良全

山口委員長から記念品を受ける鈴木さ

以上の研修があ の採用では1年

7週間しかなく るのに、私達は

と決意を述べま

改善させたい」

【訂正とおわび】

8月10日付機関紙に掲載した表

1級

2級

3級

4級

5級

6級

7級

8級

9級

し、多くの問題で意見を 間、30名の長官と交渉 に在籍しました。この

した。

分)がありましたので訂正します。

「8年女性職員・内4歳以上」に誤り

乱」状況が次のように報 体制もつくる」等の決意 宮部門、課税内部の「混 ニュース』を配布できる 元化強行による管理運 大会2日目は、 拙速な もできないし、 指導は賦課部門 での申告書作成 ではない。窓口 で、新人の指導 していくどころ 他の事務を習熟

置し、『非常勤職員

力事務が手一杯

さらに収受文書の整理や 部からの引継簿書も手つ 現金領収事務の締め等で 超勤が常態化し、課税内 ▼一連の流れ

ともに、均等待遇の実現

を正面から受け止めると

が必要な事務が滞留し、 相談等の窓口対応で処理

> る実態だ で切り抜けてい からの連日応援

をめざし一緒に活動して

いくことを呼びかける」、

職場の約12%を占める

アルバイト職員の処遇改

かず状態になっている

事務が「切り分 処理勝手が悪く け」られたため、 で処理してきた

ことは、第1に、職員構 原因となっている。 討議で明らかになった

がら、「自己責任」を盾に 「ミスは想定内」と言いな

職員にその責任を問おう

超えた事務量増加となっ の受け渡し段階で想定を い。また、そうした事務 なった事務は少なくな ており、「混乱」の大きな 窓口対応する署もあれ る状況にないこと、第2 署のやり方が全体に伝わ り、「上手く流れている」 ば、調査部門から応援を の現れ方が異なってお

成や経験等により「混乱」

状況は様々で現場まかせ

出す署まで、その「手配」

事務の流れが悪く事務の の原因になっているこ 昧な状況です。 と、第4に、資産や源泉 理や収受文書処理も各署 滞留が目立ち、印紙税等 でやり方が異なり、混乱 に、特に個人の申告書処 にいたっては担当さえ曖 にしていること、第3

る要求を当局に突きつ 明確化、③収受から処理 をしていくことも確認し 絡調整を抜本的に改善す を図り、事務系統間の連 ルール化、マニュアル化 徴収部門との切り分けの 部門への思い切った応援 け、さらに各事務の細部 適切な事務切り分け、特 にいたる流れの明瞭な 体制を構築する、②再度 に管理運営部門と調査・

大会では、①管理運営 写真は、

涯

<u>151</u>.

た各地のOB会役員のみ の終了直後、 エールを送っていただい 大会にかけつけ激励の 全国協議会第20回総会」 全国税定期

「国税OB会 岡 一幸 (福岡) 会計監査 幸徳(愛媛) (千葉) (東大阪) (愛知東) (富山)

北村 満男 (埼玉) 中原賢二(東京中)

212

328

173

18

746

■退任された役員■ [統制委員会議長] 勉 (埼玉)

岡田 俊明 (東京南) 就き、うち20年本部3役 あいさつ(要旨) 30数年間本部役員に 退任した岡田さんの

(網掛部 機関紙を読まなければ 断もできないとの話が 情勢が入ってこない、判 たたかわせてきました。 今、職場では全国税の

# |新役員紹介■

中央執行委員長】 和良(東京中)

にし、組合員の英知と総

全国税ブランドを大切

伝わってきます。

意を結集して進んでいた

山本 浩二 (東京中) 書記次長

黒河内 隆史 (埼玉)

久則 (愛知)

【中央執行委員】 たくよう切望します。

田山 文武 (東京西) 开ノ上 繁利 (専従) 中央執行委員】 孝(北海道北) (宮城)

■来賓の方々■



(三多摩)

(東京南) (東京東) (東京中) (埼玉) (埼玉)

(東京中)

全税関・松藤副委員長 ■メッセージ・祝電■

委員会、中国国税職員組 労連)、日本共産党中央 金者組合ほか51団体 合、自由法曹団、日本年 三国労働組合総連合(全

## 詰 将棋

〈解答〉

□1二玉■2二金□同 玉▲3四桂△3二玉▲ ■3二銀成□同玉■3 一金□2二玉■2一金

2一銀まで11手詰。 ■3二銀成と捨てて● 〈解説〉

二金と捨てるのが決め 3一金から■2一金で 手で、▲3四桂でピッ 桂を取り、7手目▲2